

- 白浜町コミュニティバス川添線「林業センター前」より徒歩で約2分
- JRきのくに線「朝来駅」より徒歩で約30分
- JRきのくに線「白浜駅」より車で約10分
- 紀勢自動車道「上富田IC」より車で約9分
- 「南紀白浜空港」より車で約17分

マップを確認



和歌山県農林大学校 林業研修部

〒649-2103 和歌山県西牟婁郡上富田町生馬1504-1
 [TEL] 0739-47-4141 [FAX] 0739-47-4150

[E-mail] e0709012@pref.wakayama.lg.jp

[facebook] <https://ja-jp.facebook.com/wakayama.ftd/>

[Instagram] <https://www.instagram.com/warinken4141/>

詳しくはホームページをご覧ください [\[homepage\]](https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/nourindaigaku/index.html)
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/nourindaigaku/index.html>



[facebook]



[Instagram]



[homepage]

※植物由来の油を含有したインキを使用しています。 ※リサイクル適正Aランクの材料を使用しています。



和歌山県 農林大学校 林業研修部

FORESTRY TRAINING DEPARTMENT

「自然」「技術」「仲間」、
大事なものがここにある。

「自然」「技術」「仲間」、
大事なものがここにある。

木材生産はもとより、環境保全など多面的機能を有する林業。
地域の豊かな生活を支える主要産業のひとつでもあります。
その林業に活力を与え、さらに新たな価値を創造すると共に、
和歌山県の林業を振興するため地域のリーダーとして
活躍できる人材を育成しています。

林業研修部が 選ばれる 7つの理由



1 少人数で密度の濃い実技研修

徹底した個別指導で、チェーンソーや重機などの機械操作が覚えられます。
実習時間もたっぷり充実。



2 林業の最先端機材を活用した研修

大型ドローン、多機能アタッチメント付き林業機械、油圧集材機・架線式グラブプル、伐倒練習施設など、最先端の機材を研修に活用しています。

全国初導入の2つの機材!



伐倒練習施設

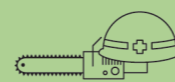
架線式グラブプル



3 林業に必要な14の資格などの取得

伐木(チェーンソー)や高性能林業機械(伐木・走行集材・簡易架線)、車両系建設機械などの
林業に必要な14の資格等が習得可能です。

追加費用なし



4 安全教育の徹底

林業でもっとも怖いのは「事故」です。その未然防止を最重要項目として、
最新の機材を使い、徹底した安全教育(特にチェーンソー)を行います。



5 必要経費をサポート

給付金を活用し、研修期間中の必要
経費に充当することができます。

年間最大 約140万円
※林業就業が条件、年齢制限あり

チェーンソー用ユニフォーム
などの購入補助
※林業就業が条件



6 一人ひとりきめ細やかな就職指導

県内求人事業者に関する豊富な情報と、充実したインターンシップ研修
(就業条件、職場環境の確認が可能)で、納得のいく職場選びができます。



7 仲間とのつながり

就職後に大切になってくる「他の職場の同期生とのつながり」を、
研修を通じてしっかりつくっていくことができます。





「身ひとつで飛び込めました」

修了生

中畑 洋平さん
【令和3年度修了】



— 林業に興味を持ったのは？

結婚を機に妻の地元である和歌山に移住することに。せっかく地方に住むなら今までと全く違うことがしたいと調べるうちにたどり着いたのが林業でした。農業や漁業と違い、身ひとつで飛び込めるのがいいなと思った点です。

— 林業研修部を選んだ理由は？

林業には危険なイメージがあったため、まず入口として安全面から指導してもらえるなら決して無駄になる1年ではないと思って入講を決めました。実際経験豊富な先生方に指導いただき、自信をつけることができました。

— 最も印象に残っている研修は？

重機の技能研修ですね。入講して初めての大きな資格講習だったので絶対受からねばという緊張感とプレッシャーがありました。先生が朝夕の練習に付き合ってくれて、同期生の一体感や仲間意識がそこで一気に増えました。

— 今の自分と、これからの自分

満員電車に乗らなくてもいいし、ギスギスしていないところが自分には合っていて、この仕事についてよかったと日々実感しています。今の仕事は木を切り出した後の山の整理や植栽、草刈りなど。まずは一人前になるのが今の目標です。

在学生

稲谷 徹平さん
【令和6年3月時点】

トライ&エラーが自信に



— 林業に興味を持ったのは？

大学院で研究者を目指していましたが、長く続ける仕事には自分なりの理由が必要と考えるように。もともと自然が好きで、体を動かし続けることが苦にならない。そんな「好き×得意」から、林業に興味を持つようになりました。

— 林業研修部を選んだ理由は？

頭でいろいろ考えてしまうタイプなので、即就職して働くよりもトライアンドエラーを繰り返して実践に入れるのが理想的だと思ったからです。そこで他府県の授業内容や期間、授業料なども調べて和歌山を選びました。

— 最も印象に残っている研修は？

製材所の見学や林業以外の流通の授業は印象的でした。それらを通して今知りたいたいの、製材所や山主さんの山への考えや山から活用できる方法が他にないか、いい山とは何か。さらに学び、実現できる林業従事者になりたいです。

— 林大でよかったことは？

18歳～55歳まで幅広い年代の方と交流するようになったことから、大学時代と比べて人当たりがよくなったと思います。みなさんいい人ばかりで、授業だけでなくプライベートでも楽しい1年を過ごさせていただきました。



私たちが、林業研修部を選んだ理由



— 林業に興味を持ったのは？

和歌山に移住するまでは地元の兵庫で父の仕事を手伝っていたんですが、山の中で作業をする機会が多かったので山を管理する大切さや価値を実感。田舎暮らしへの憧れもあり、自分も山に関わりたと思うようになりました。

— 林業研修部を選んだ理由は？

危険度の高い業界という認識はあったので、急いで就職するより1年費やしても勉強して資格や技術を身につける方がキャリア的にも安全面でも間違いないと思ったからです。その後、いろんな縁が重なって和歌山を選びました。

— 最も印象に残っている研修は？

木材コーディネーターの先生の研修はおもしろかったです。今は大量生産、大量消費の時代じゃない。実際に木を見て0から100まで無駄のない活用法を提案するという話や、きめ細かな山との向き合い方は勉強になりました。

— 実際に現場で働いて感じたこと

現場を終えて見渡すと、これを全部植えたのかと感慨深さが込み上げます。私はまだ1年のサイクルを経験したばかり。先輩方が手を入れた現場の話をするのですが、いつか自分もここを植えたんだと話したいですね。

まずは技術・資格の習得から

修了生

久保田 遊己さん
【令和4年度修了】



— 林業に興味を持ったのは？

もともと医療関係の仕事で、コロナを機に人との距離を考え始めたことがきっかけでした。自然と関わりながら、自分の携わっていたリハビリテーションの分野を併せて就業支援できないかと興味を持つようになりました。

— 林業研修部を選んだ理由は？

最初は高野山で体験講習を受けたんですが、その間にここで働きたいと思うようになり、基礎をつけるために林大を受験しました。1年という期間がちょうどよく、その間に資格がたくさん取れるのも魅力を感じた理由です。

— 最も印象に残っている研修は？

何もかもが新しいことで印象的ですが、最初に伐倒を完全に1人でやり遂げた時のことは今も鮮明に残っています。2泊3日の研修で修学旅行気分を楽しめたのもありますが、あの授業は初心として心に残っています。

— この1年でやっていきたいこと

就職先は高野山。遺産としての山を守りながら木を搬出していくことになります。後世に残す美しい山、また災害に強い山を作りたいですね。また障がいのある人たちが関われる林業を模索していきたいと思っています。

在学生

大川 朋子さん
【令和6年3月時点】

いまも心に残る「初伐倒」



経営知識・専門技術の習得を目指す

林業経営コース

林業への新規就業希望者を対象としたコースです。

研修内容

- 林業に必要な**基礎知識と技術の習得**を目指します。
- 座学は**林業経営者や大学等の講師**を迎え、林業経営に必要な知識を体系的に学習します。また、**実技は現場経験豊富な講師陣**により、安全を最優先した中でも効率的な現場作業について学習します。
- 現場の作業に必要な**資格取得**を目指します。
- 研修期間中の生活費などは国の**補助事業(緑の青年就業準備給付金制度)**があります。最大約140万円の給付が受けられます。
※給付には条件がありますのでご相談ください。
- 研修の際に着用する防護服などの購入には、**和歌山県の補助事業(緑の青年保護具等購入支援給付金制度)**があります。
※給付には条件がありますのでご相談ください。
- 10月から県内の複数の林業事業体へ**30日間程度のインターンシップ研修**を実施します。
- 学生寮などの施設はありません。

定員	10名
研修期間	1年(約210日)
授業料	120,100円/年
諸経費	150,000円程度

〈諸経費例〉

- 損害保険料
- 実習用上着
- チェーンソー用防護ズボン
- チェーンソー用防護靴
- 研修中の宿泊代

購入補助金あり



知識・技術のスキルアップを目指す

スキルアップコース

県内林業事業体に所属する林業従事者を対象としたコースです。

研修内容

- 個々の知識・技術の**スキルアップ**や資格の取得を目指した3つの研修を開講します。
- 林業事業体において**中核となる人材の育成**を目指します。
※受講に際して費用は発生しません。

林業技能作業士育成研修

現場の作業全般に必要な資格取得と、林業事業体の中核となるオールラウンダーとしての技術の習得を目指します。

定員 なし

研修期間 61日(5年間)

林業架線技術者育成研修

林業架線集材作業*1に必要な資格取得と、急峻な地形の和歌山県ならではの架線集材技術の習得を目指します。

定員 5名

研修期間 26日

高度伐木技術者育成研修

危険木の伐倒や、ロープクライミングを用いた特殊伐採*2などを、安全に実施できる技術の習得を目指します。

定員 8名

研修期間 18日

研修科目

資格取得

スキルアップコースでは、林業経営コースの14の資格のほかに、さらに次の資格を取得できます。

(資格取得にあたり追加費用は発生しません)

林業経営コースで
取得可能な
14の資格など
[左ページ参照]

さらに取得できる資格

フォークリフト運転技能講習
アーク溶接特別教育
※林業技能作業士育成研修で取得可能

林業架線作業主任者免許の講習修了資格
※林業架線技術者育成研修で取得可能

高所作業車運転技能講習
ロープ高所作業特別教育
※高度伐木技術者育成研修で取得可能

研修科目

基本能力

- 森林・林業の概要
- 林業労働と労働安全衛生
- 体の使い方、ケガをしない体づくり
- 林業算術 ● 山登り
- 自己研鑽セミナー

育林・造林技術

- 樹木
- 育苗技術
- 病虫害対策
- 育林技術
- 伐木・造材

資格取得

(資格取得にあたり追加費用は発生しません)

取得可能な14の資格など

普通救命講習

刈払機取扱い作業安全衛生教育
※「育林・造材」「林業機械の点検及び整備」に含まれる

荷役運搬機械によるはい作業安全教育

伐木等の業務に係る特別教育
※「伐木・造材」「林業機械の点検及び整備」に含まれる

クレーン取扱い業務等特別教育

機械集材装置の運転の業務に係る特別教育

伐木等機械運転業務に係る特別教育

走行集材機械の運転業務に係る特別教育

簡易架線集材装置又は架線集材機械の運転業務に係る特別教育

玉掛け技能講習

小型移動式クレーン運転技能講習

車両系建設機械(整地等)運転技能講習

車両系建設機械(解体用)運転技能講習

不整地運搬車運転技能講習

森林・林業経営

- 先進事例 ● 経営を学ぶ ● 木材生産
- 森林計画制度及び森林経営管理制度の概要
- 森林経営計画(造林補助制度含む) ● 提案型集約化施策

森林路網・計測

- 森林情報
- 地形と地質
- 作業道作設技術

木材利用

- 木材加工
- 木材産業
- 木造建築

里山保全

- 鳥獣害対策
- 特用林産

林業機械

- 林業機械化概論
- 林業機械の点検及び整備
- 高性能林業機械操作
- 機械式集材機と油圧式集材機
- 無人航空機(ドローン)

森林評価

- 森林・木材の適正評価

外部

- インターンシップ

その他

- インターンシップ修了報告



修了生の主な就職先

- 清水森林組合
- 西牟婁森林組合
- 龍神村森林組合
- (株)木材開発
- (株)橋本林業
- (株)中川
- (株)マルカ林業(株)
- 大辺路森林組合
- (株)福山林業
- 高野山寺領森林組合
- 竹上木材(株)
- (株)上市屋銘木店
- 南紀森林組合
- 松本林業(株)
- 北山村森林組合

